



7月1日、本校で飯綱町の小中学校の先生が集まり学習指導研究会が行われました。最初に研究主任から本校の研究テーマ「内発的動機付けに焦点を当てた探求学習」について説明があり、数学、英語、保健体育の授業を参観していただきました。



1年生の数学の授業



2年生の英語の授業



3年生の体育の授業



授業後に行われた授業研究会では、子どもたちの姿をもとに「子どもたちの自発的に学ぶ力」を育む授業づくりについて、校種を超えて学び合う先生方の姿が見られました。小学校の先生方の感想を一部紹介します。

【数学】

小学校で、自由進度で学んだ子どもたちが、どのような学んでいくの参観できてよかった。対話しながら進めることに慣れているので、友だちに説明することで、自分の理解が深まったり整理できたりすることがあると思った。

【英語】

タブレットを使って動画のリポート、ロイロノートを使って自分のペースで学習できているところが良かった。使い方に慣れている生徒が多く、自分がやりたいことを調べたり、授業の振り返りも短時間に記入できたりしてすごいと思った。

【保健体育】

子どもたちが追究できる環境をしっかりと整えてあった。子どもが関わり合って追究している姿を見ることができてうれしかった。先生が子ども同士をつないでいくことで、さらに追究する姿が多く見られることを期待します。